平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月30日

上場会社名　神戸電鉄株式会社　　上場取引所　大
コード番号　9046　URL　http://www.shintetsu.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 原田　兼治
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部　部長　(氏名) 前田　正明　TEL 078-576-8671

四半期報告書提出予定日　平成25年2月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	17,143	△4.3	1,533	8.4	732	58.8	670	70.1
24年3月期第3四半期	17,908	△5.1	1,414	1.9	461	32.1	394	56.3

(注)包括利益　25年3月期第3四半期　713百万円　(△19.6%)　24年3月期第3四半期　887百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	8.33	―
24年3月期第3四半期	4.91	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	98,820	11,290	11.4
24年3月期	101,016	10,579	10.5

(参考) 自己資本　25年3月期第3四半期　11,290百万円　24年3月期　10,579百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
25年3月期	―	0.00	―		
25年3月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,109	△2.4	1,642	5.6	608	101.3	526	―	6.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	80,615,668 株	24年3月期	80,615,668 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	116,907 株	24年3月期	106,414 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	80,503,852 株	24年3月期3Q	80,514,859 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成24年5月14日発表の連結業績予想の修正は行っておりません。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8
４．運輸成績 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に緩やかに景気が回復しつつあるものの、欧州を中心とした世界経済の減速や日中関係の悪化に加え、電気料金値上げに対する懸念などから先行き不透明な状況で推移いたしました。このような厳しい経営環境のなか、当社グループにおきましては、安定した経営基盤を確立するため策定した平成24年度から28年度までの経営改善計画に基づき、各部門にわたり増収に力を注ぐとともに経費削減に努めてまいりました結果、当第３四半期連結累計期間の業績は次のとおりとなりました。

すなわち、営業収益は17,143百万円となり前年同期に比べ765百万円（4.3%）減少となりましたが、経費削減などにより営業利益は1,533百万円となり前年同期に比べ119百万円（8.4%）増加、経常利益は732百万円となり前年同期に比べ271百万円（58.8%）増加、四半期純利益は670百万円となり前年同期に比べ276百万円（70.1%）増加いたしました。

当第３四半期連結累計期間のセグメント別の概況につきましては、次のとおりであります。

運輸業では、鉄道事業において、お客様のご利用状況や需要の動向に応じたダイヤ変更を昨年５月に実施し利便性の向上を図ったほか、神戸電鉄粟生線活性化協議会の取り組みを継続し、各種企画乗車券の継続発売や、ハイキングの実施などにより、沿線自治体や地域の皆様と一体となった効果的で実効性のある利用促進と活性化策を展開いたしました。また、神戸電鉄粟生線活性化協議会により設立された「粟生線サポーターズくらぶ」の会員獲得に注力するなど、あらゆる機会を通じて広く沿線の皆様に粟生線存続に向けた利用啓発を図りました。バス事業においては、企業及び学校の貸切送迎業務をはじめとして積極的な営業活動を行い増収に努めました。しかしながら、他の交通機関との競合に加え、就業就学人口の減少や失業率の高止まりによる影響を受けたため、運輸業の営業収益は9,625百万円となり前年同期に比べ29百万円（0.3%）減少しましたが、営業利益は経費削減などにより842百万円となり前年同期に比べ54百万円（6.9%）の増加となりました。

流通業では、ストア業において、商品の価格訴求を基本として商品構成の充実を図るとともに、お買い物ポイントサービスを導入し増収に努めました。また、食品スーパーとの相乗効果が期待できるドラッグストアを北鈴店に誘致し、昨年７月より営業を開始いたしました。駅売店においては、販売商品の拡充や店舗のリニューアルを実施し増収を図りました。しかしながら、競合の激化や一昨年５月に神鉄食彩館明石西店を閉店したことなどにより、流通業の営業収益は4,874百万円となり前年同期に比べ373百万円（7.1%）減少しましたが、利益率の改善などにより営業利益は165百万円となり前年同期に比べ33百万円（25.0%）の増加となりました。

不動産業では、土地建物販売業において、三田市富士が丘住宅地をはじめとして戸建用地の販売に努めるとともに、土地建物賃貸業において、既存物件の稼働率向上に努めたほか、前期に新設した駐車場が収益に寄与いたしましたものの、戸建用地の販売区画数の減少により、不動産業の営業収益は1,441百万円となり前年同期に比べ125百万円（8.0%）減少しましたが営業利益は経費削減などにより489百万円となり前年同期に比べ57百万円（13.2%）の増加となりました。

その他では、健康・保育事業において、昨年４月によこやま保育園の定員増を実施したほか、一昨年11月より運営を開始いたしました「御影スイミングスクール」において会員獲得に努めるなど積極的な営業展開を図りました。しかしながら、昨年４月にゴルフ場の運営形態を変更したこと及び建設業において完成工事高が減少したことなどにより、その他の営業収益は1,881百万円となり前年同期に比べ230百万円（10.9%）減少、営業利益は74百万円となり前年同期に比べ8百万円（9.8%）減少いたしました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、有形固定資産が減少したこと等により前連結会計年度末に比べ2,196百万円減少の98,820百万円となりました。

当第３四半期連結会計期間末の負債は、借入金の返済及び買掛金の減少等により前連結会計年度末に比べ2,907百万円減少の87,530百万円となりました。

当第３四半期連結会計期間末の純資産は、当四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等により前連結会計年度末に比べ711百万円増加の11,290百万円となり、自己資本比率は11.4%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月14日発表の業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,346	1,410
受取手形及び売掛金	797	691
販売土地及び建物	1,988	1,725
商品	98	117
貯蔵品	465	538
未成工事支出金	112	13
その他	1,104	568
流動資産合計	5,914	5,065
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	49,574	48,466
機械装置及び運搬具（純額）	6,356	5,983
土地	34,525	34,460
建設仮勘定	1,074	1,317
その他（純額）	541	534
有形固定資産合計	92,072	90,762
無形固定資産		
のれん	43	38
その他	652	672
無形固定資産合計	696	710
投資その他の資産		
投資有価証券	713	759
その他	1,619	1,522
投資その他の資産合計	2,333	2,282
固定資産合計	95,101	93,755
資産合計	101,016	98,820
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,684	946
短期借入金	36,178	31,103
未払法人税等	35	61
賞与引当金	43	17
その他	2,923	2,701
流動負債合計	40,864	34,830
固定負債		
長期借入金	40,579	43,846
退職給付引当金	1,732	1,648
その他	7,260	7,205
固定負債合計	49,572	52,700
負債合計	90,437	87,530

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,710	11,710
資本剰余金	814	－
利益剰余金	△2,831	△1,343
自己株式	△29	△31
株主資本合計	9,664	10,335
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△66	△16
繰延ヘッジ損益	△104	△111
土地再評価差額金	1,085	1,082
その他の包括利益累計額合計	914	954
純資産合計	10,579	11,290
負債純資産合計	101,016	98,820

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
営業収益	17,908	17,143
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	14,330	13,719
販売費及び一般管理費	2,163	1,890
営業費合計	16,494	15,609
営業利益	1,414	1,533
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	17	19
物品売却益	16	7
受取保険金	－	36
雑収入	65	53
営業外収益合計	99	117
営業外費用		
支払利息	1,001	890
雑支出	50	28
営業外費用合計	1,052	919
経常利益	461	732
特別利益		
固定資産売却益	－	2
工事負担金等受入額	－	29
特別利益合計	－	32
特別損失		
工事負担金等圧縮額	－	29
投資有価証券評価損	16	2
特別退職金	7	－
役員退職慰労金	5	－
その他	5	－
特別損失合計	34	32
税金等調整前四半期純利益	426	732
法人税、住民税及び事業税	25	57
法人税等調整額	6	3
法人税等合計	31	61
少数株主損益調整前四半期純利益	394	670
四半期純利益	394	670

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	394	670
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△66	50
繰延ヘッジ損益	9	△7
土地再評価差額金	549	－
その他の包括利益合計	492	42
四半期包括利益	887	713
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	887	713
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
［報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報］
前第３四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	運輸業	流通業	不動産業	計				
営業収益								
(1)外部顧客への営業収益	9,639	5,239	1,504	16,383	1,525	17,908	－	17,908
(2)セグメント間の内部営業収益又は振替高	15	7	62	85	586	671	(671)	－
計	9,654	5,247	1,566	16,469	2,111	18,580	(671)	17,908
セグメント利益	788	132	432	1,353	82	1,436	(21)	1,414

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護事業、健康・保育事業、ゴルフ場業及び建設業他を含んでおります。
２．セグメント利益の調整額△21百万円は、主にセグメント間取引であります。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第３四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	運輸業	流通業	不動産業	計				
営業収益								
(1)外部顧客への営業収益	9,612	4,867	1,377	15,857	1,286	17,143	－	17,143
(2)セグメント間の内部営業収益又は振替高	12	6	64	83	595	678	(678)	－
計	9,625	4,874	1,441	15,940	1,881	17,822	(678)	17,143
セグメント利益	842	165	489	1,496	74	1,571	(37)	1,533

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護事業、健康・保育事業及び建設業他を含んでおります。
２．セグメント利益の調整額△37百万円は、主にセグメント間取引であります。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

４．運輸成績

（１）輸送人員

		当第３四半期累計期間 （自平成24年４月１日 至平成24年12月31日）	前第３四半期累計期間 （自平成23年４月１日 至平成23年12月31日）	増　減　率
		千人	千人	%
第一種	定期外	11,132	11,203	△0.6
	定期	20,677	20,886	△1.0
	計	31,810	32,089	△0.9
第二種	定期外	4,106	4,060	1.1
	定期	8,365	8,318	0.6
	計	12,472	12,379	0.7
合計	定期外	15,238	15,263	△0.2
	定期	29,043	29,205	△0.6
	計	44,282	44,469	△0.4

（２）旅客収入

		当第３四半期累計期間 （自平成24年４月１日 至平成24年12月31日）	前第３四半期累計期間 （自平成23年４月１日 至平成23年12月31日）	増　減　率
		千円	千円	%
第一種	定期外	3,475,876	3,499,586	△0.7
	定期	3,451,749	3,500,700	△1.4
	計	6,927,626	7,000,287	△1.0
第二種	定期外	121,115	119,754	1.1
	定期	140,431	141,270	△0.6
	計	261,546	261,025	0.2
合計	定期外	3,596,991	3,619,341	△0.6
	定期	3,592,181	3,641,970	△1.4
	計	7,189,173	7,261,312	△1.0

（注）　輸送人員は千人未満を、旅客収入は千円未満をそれぞれ切り捨てて表示しております。